

和

なごみ



9月号

健康特集

検査で早期発見！慢性腎臓病

『第32回日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会 in なにわ』で
楽しく学び合いましょう！

三和クリニック 院長 豊國剛大

今年は梅雨明けも早く、暑い夏が続いていますね。皆さんも体調管理に気を付けながら日々活動されておられると思います。

今回は、私が大会長を務める「第32回日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会 in なにわ」の紹介をさせていただきます。2025年10月11日(土)、12日(日)の2日間、大阪コロナホテル(JR新大阪駅東口より徒歩3分)で行います。

「日本ホスピス・在宅ケア研究会」は、1992年に発足した、終末期の医療とケア・在宅福祉サービスと看護・医療の問題を医療従事者・社会福祉従事者・市民・患者のみなさんが、同じ立場で対等の立場で語り合いながら、共に考え、互いに学び、高め合っていく場です。

在宅医療・在宅ホスピスの現場もこの数十年で変わってきたこともあります。年月が経っても大事にしてきたことと、大切にしないといけないこと、これからも忘れてはいけないこともあり、今大会のテーマを「地域のつながりで大事なもんってなんやろ?～なにわで、本音で語ろうや～」

としました。

現場の楽しさ、やりがい、達成感、苦勞、ジレンマ、もやもや感など、たくさんのことを、なにわの地で本音トークで楽しく学び合える2日間にするため、大会の企画も実行委員の方々の協力によってテーマにふさわしい内容になっています。地元の尼崎市(兵庫県)、大阪で活躍されている方々が登壇される企画も多数あり、地域でのボランティア活動、食支援、聴覚支援、学生の取り組みなどの地域の活動も紹介できることを嬉しく思っています。

また、10月12日(日)13時10分～16時20分に同会場で、「在宅医療推進フォーラム in 大阪・兵庫」主催の参加無料の市民公開講座もあります。「患者さんに寄り添う医療とは」の講演の後に、尼崎市の県立小田高校の卒業生による「在宅医療を市民に啓発する新たな取り組み」についての発表もあります。

後のページに大会の紹介があります。ひとりでも多くの方のご参加を心よりお待ちしております！



三和クリニック

1F/外来診療

2F/在宅医療

ホームページ <https://sanwaclinic.com>

TEL 06-6412-9090

FAX 06-6412-9393

発行 三和クリニック 豊國 剛大

住所 〒660-0881

尼崎市昭和通7丁目242番地



写真：職員 渋谷泰之 撮影

検査で早期発見！慢性腎臓病

自覚症状がないまま徐々に腎機能が低下する

慢性腎臓病（CKD）とは、腎臓の障害や腎機能の低下が3か月を超えて続く状態とされています。早期には自覚症状が現れにくく、徐々に進行して腎機能が低下していくのが特徴です。

慢性腎臓病が進行すると、腎臓で尿をつくる働きをしている糸球体が破壊されていきます。いったん低下した腎機能は基本的に回復しません。腎機能の低下が進むと、透析治療や腎移植が必要になることがあります。

また、慢性腎臓病を発症すると、腎機能の低下が軽度でも、心筋梗塞や脳卒中など命に関わる合併症のリスクが高くなります。

しかし、多くの場合、早期に発見して適切な治療を開始すれば、透析治療に進まずに済んだり、合併症を防ぐことができます。

生活習慣病と関わりが深い

慢性腎臓病は原因によりさまざまなタイプに分けられます。主なものは、糖尿病関連腎臓病、腎硬化症（主に高血圧が原因で腎臓の機能が低下する）、慢性糸球体腎炎の3つです。糖尿病関連腎臓病や腎硬化症のように生活習慣病が原因となるものと、慢性糸球体腎炎のように生活習慣病以外の原因によるものがあります。

2023年に透析治療を開始した患者さんのデータをみると、生活習慣病によって

慢性腎臓病が起こった人が半数を超えています。

大きく3つのタイプに分けられる

慢性腎臓病は原因となる病気で分類できる。なかでも透析治療に至るケースが多いのは下記の3つで、半数以上が生活習慣病によるもの。

タイプ

1

糖尿病関連腎臓病

原因 ● 糖尿病

血液中のブドウ糖の濃度が高くなることで血管が傷つけられ、全身の血管で動脈硬化が進行する。毛細血管の塊である腎臓の糸球体も傷つくため、血液をろ過する働きが低下してしまう。



タイプ

2

腎硬化症

原因 ● 高血圧 ● 脂質異常症

高血圧が長年にわたって続くと、血管に圧力がかかり続け、全身で動脈効果が進行してしまう。毛細血管も硬くなるため、血液をろ過する糸球体の働きが低下する。脂質異常症も動脈硬化の原因となる。



タイプ

3

慢性糸球体腎炎

原因 ● 感染症 ● 免疫の以上
● 遺伝的要因 など

生活習慣病が原因ではないタイプ。感染症、免疫の以上、遺伝的要因など、さまざまな原因によって起こり、若い人にも発症しやすいのが特徴。効果的な薬があり、治療により完治するケースも多い。



健康診断の結果から、早期発見につなげよう

慢性腎臓病の多くは、定期的に健康診断を受けることで早期発見が可能です。尿検査では尿たんぱくや尿潜血の有無や程度が、血液検査では血清クレアチニンの値やeGFRがわかります。

糖尿病関連腎臓病の早期発見には、尿アルブミンを調べる必要があります。糖尿病がある人は、かかりつけの医療機関や糖尿病内科、腎臓内科で調べることができます。

一方、腎硬化症は、尿検査では異常が出にくい病気です。早期発見のためには、血液検査で血清クレアチニンの値を調べる必要があります。

血清クレアチニンの値などからeGFRを算出することができ、慢性腎臓病によって腎機能がどの程度低下しているかがわかります。血清クレアチニンの検査は、40歳を過ぎたら1年に1回は受けることが勧められます。

早期発見のための主な検査

尿検査

両尿病関連腎臓病、慢性糸球体腎炎がわかる

尿たんぱく

たんぱく質は健康な腎臓では過されませんが、糸球体が障害されていると尿中に排出される。健康診断で調べられ、受診するかどうかの基準になる。

基準

—	→	正常
±	→	2年間続いたら受診する
1+、2+、3+…	→	受診する

慢性糸球体腎炎がわかる

尿潜血

血尿の有無を調べる検査で、数量の血液が含まれているだけで陽性となる。糸球体に炎症が起こる慢性糸球体腎炎では、早期から陽性になることがある。

基準

—、±	→	正常
1+、2+、3+…	→	受診する

血液検査

糖尿病関連腎臓病、腎硬化症がわかる

血清クレアチニン

本来、老廃物のクレアチンは腎臓でろ過され尿として排出される。しかし腎機能が低下すると、血中に残るようになる。早期の慢性糸球体腎炎では変化しない。

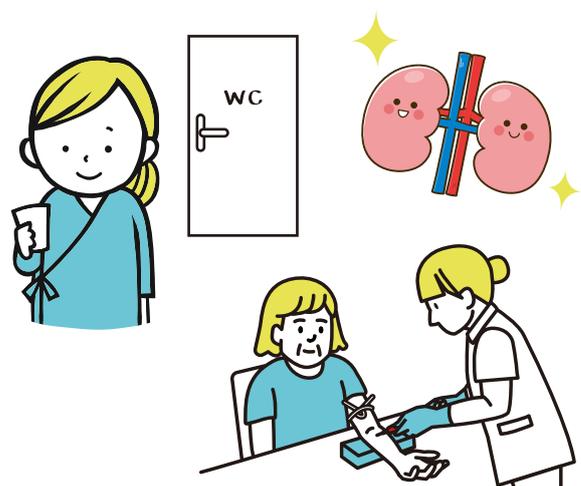
血清、クレアチニン値から算出

eGFR

結成クレアチニンの値などから推定される、腎機能の程度を示す数値。正常な場合の何%程度まで腎機能が低下しているかを示す。

基準

60以上	→	正常
60未満	→	3か月を超えて続いたら慢性腎臓病と診断



お知らせ

●外来で、キャッシュレス決済ができるようになりました。

8月より、外来でのお支払いで、現金以外にキャッシュレス決済ができるようになりました。利用可能なサービスは、以下のものになります。



●法定健診、雇い入れ時健診が Google フォームから予約できるようになりました。

上記の健診予約が、QRコードの Google フォームからも予約可能になりました。

引き続き電話予約 06-6412-9012 からも予約できます。

※電話予約は平日（木曜日を除く）9:00～17:00です。



専門外来のご案内

●整形外科外来 ※予約優先 TEL : 06-6412-9012

腰痛・膝関節痛・関節リウマチ・膠原病などを診察しております。

	担当医師
第1土曜日	井内医師
第2土曜日	山岸医師
第3土曜日	整形外科の診療はありません
第4土曜日	山岸医師
第5土曜日	整形外科の診療はありません

●古結医師の皮膚科外来（予約不要）

火曜日 午後 土曜日 午前 9:00～12:00（第3・5週）
水曜日 午前、午後 午後 1:30～4:00【処置中心】



●10月11日(土)の診療について

10月11日(土) 午前 診療体制		
午前	1 診	岡田医師
	2 診	山岸医師【整形外科】
	3 診	野田医師
	5 診	豊國医師は休診します
午後	学会参加のため休診します	



ご興味がある方はお気軽にお電話ください。



ケアマネセンターさんわ
06-6430-6628

第32回 日本ホスピス・在宅ケア 研究会全国大会 in なにわ



■事前参加登録■

2025/6/1～
9/15

前月中旬よりお申込みください。

■開催日時■

2025.
10/11(土)
～12(日)

大会長：豊國剛大

(医療法人社団西日本平郁会三和クリニック院長)

実行委員長：白山宏人

(医療法人社団西日本平郁会

大阪北ホームケアクリニック院長)

会場

大阪コロナホテル

(新大阪駅東口より徒歩3分)

「地域のつながりで大事なもんってなんやろ？
～なにわで、本音で語ろうや～」

参加費

- ・事前参加登録 会員 6000円、非会員 8000円
- ・当日参加 会員 7000円、非会員 9000円
- ・学生 無料
- ・懇親会 10月11日(土) 18時～ 大阪コロナホテル 7000円

大会 HP

<https://naniwataikai.iimdosite>



いよいよ2025年となり、超高齢多死社会が到来しました。

在宅医療・在宅ホスピスの現場もこの数十年で変わってきたこともあります。年月が経っても大事にしてきたことと、大切にしないといけないこと、これからも忘れてはいけないこともあります。

現場の楽しさ、やりがい、達成感、苦労、ジレンマ、もやもや感など、たくさんのことをなにわの地で本音で語りあいましょう。

10/12 13:10～16:20 在宅医療推進フォーラム in 大阪・兵庫 (参加費無料の市民公開フォーラム) 同時開催。

本大会は、公益財団法人日本尊厳死協会関西支部が協賛しています。

本大会は、公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団の助成金を受けて開催します。

大会事務局：〒661-0081 兵庫県尼崎市昭和通7丁目242番地

医療法人社団西日本平郁会三和クリニック 広報部

tel:06-6419-7502 e-mail:koho2@sanwaclinic.com



在宅医療推進フォーラム in 大阪・兵庫

在宅医療の主演はあなた
～患者さんに寄り添う医療とは～
高校生からの発信

同じ会場で
10月11日(土)、12日(日)
第32回日本ホスピス・在宅ケア
研究会全国大会inなにわ
を開催しています。

参加費無料

- 日時 2025年**10月12日(日)** 13:10～16:20
- 会場 大阪コロナホテル2階会議室 (新大阪駅東口から徒歩3分)
- 定員 400名 (申し込み不要)

第1部：基調講演 13:10～14:40

患者さんに寄り添う医療とは
～これから地域の担い手となる若者に向けて～

司会：清水政克 医師
清水メディカルクリニック理事長
日本ホスピス・在宅ケア研究会副理事長



講師：小林正宜 医師

葛西医院 院長
KISA2隊大阪 隊長



講師：満岡 聡 医師

満岡内科クリニック 院長
公益財団法人日本尊厳死協会 理事

第2部：パネルディスカッション 14:50～15:50

小田高校の地域への発信
～在宅医療を市民に啓発する新たな取り組み～



登壇者：兵庫県立小田高等学校看護医療・健康類型 教師 福田 秀志さん
兵庫県立小田高等学校看護医療・健康類型 卒業生

司会：北村浩子さん
主任介護支援専門員

第3部：クロストーク 15:50～16:20

専門職、市民、世代を超えて地域医療を考える

第1部・2部の登壇者、司会者、会場からの質疑応答と対話。

主催：全国在宅療養支援医協会大阪支部
共催：(一社)全国在宅療養支援医協会 (公財)在宅医療助成勇美記念財団
全国在宅療養支援医協会兵庫県支部

お問い合わせ：三和クリニック 広報 港谷 06-6419-7502 メール:koho2@sanwaclinic.com

★当会は、公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団の事業の一環として行っております



三和クリニック診療案内

代表 **06-6412-9090**
 検査・健診予約 **06-6412-9012**

内科・内視鏡・
 在宅医療・皮膚科・
 整形外科

- ※平日の午後診は 15:30～17:30 となります。
- ※木曜日、日曜日、祝日は休診します。
- ※土曜日、第 3、5 週の整形外科の診療はありません。

1階診察部門		月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00 12:00	1診	入佐	入佐	中内		中内	岡田	
	2診	中内	川崎	古結 【皮膚科・内科】		豊國	井内/山岸 【整形外科】 (第1) (第2,4) 【皮膚科・内科】 古結(第3,5)	
	3診	加島	松田 (9:45～)	豊國		原	野田	
	5診	松田 (9:45～)	三浦	静		静	豊國	
	内視鏡	中内	川崎	中内		中内	野田 (第1, 3, 5)	
午後 15:30 17:30	1診	豊國	豊國	豊國		岡田	野田	
	2診	田崎	古結 【皮膚科・内科】	古結 【皮膚科・内科】		金子	古結 【皮膚科・内科】	
	3診	—	—	—		—	—	
	5診	—	—	—		—	—	
土曜 13:30 16:00								

病院に入院中、施設に入所中で当院の診療を受ける場合は必ず外来受付にお申し出ください。
 その際は保険診療ができず、自費となります。

栄養指導

火曜日(午前・午後)竹本栄養士、水曜日(午前)西口栄養士、土曜日(午前)山部栄養士・竹本栄養士・西口栄養士 2回目以降はオンライン(電話)も可能です。

診療科目

- 内科 ●消化器内科 ●循環器内科 ●皮膚科 ●呼吸器内科 ●整形外科 ●リウマチ科 ●放射線科
- リハビリテーション科(訪問リハビリ)

当院で可能な検査

検査に関する
 電話予約
 06-6412-9012

- ①内視鏡検査(経鼻内視鏡可)(胃、大腸、S状結腸) ②協会けんぽ一般健診・人間ドック・企業検診
- ③胃透視
- ④超音波検査(腹部、心臓、頸動脈、乳腺、甲状腺) ⑤CT検査(全身) ⑥X線一般撮影 ⑦ホルター心電図、マスターステップ負荷心電図 ⑧脈波(PWV/ABI)、肺機能検査 ⑨睡眠時無呼吸検査 ⑩特定健診 ⑪骨密度

要予約

在宅医療のご相談 住み慣れた家での療養をお手伝いします。

訪問看護に関すること ▶ 訪問看護ステーションさんわ **06-6419-7500**

医療費及び保険に関することその他のご相談 ▶ 地域連携課 **06-6412-9395**

ケアプラン作成・介護保険全般のご相談 ▶ ケアマネセンターさんわ **06-6430-6628**

三和クリニックのホームページもご覧ください

<https://sanwaclinic.com>



「和」は隔月で発行しています。次号もお楽しみに！！

三和クリニック